

平成25年度事務事業評価シート		該当事業(評価対象外事業は基本情報のみ記載)		
		一般事務	公共建設事業	評価対象外事業
事務事業名	地域福祉計画策定事業			
予算科目	3 款 1 項 1 目			
総合計画での位置付け	福祉の向上と保健・医療の充実～やすらぎとぬくもりのまちづくり～福祉施策の向上と充実			
所管課情報	担当課:	福祉課	電話番号(内線):	526
記入者情報	所属長:	中田 末明	担当責任者:	米湊 明弘
事業の性格	法定事務			
実施期間	【開始年度】平成 20 年度 【開始年度】設定なし			
事業の対象				
根拠法令等	社会福祉法			
事業の目的	地域福祉の推進			
事業の内容	「市町村地域福祉計画」と社会福祉協議会が定める「地域福祉活動計画」を、市民と共生のもと、一体的に作成する。			
改善策の具体的な取り組み(当初)	次回の計画策定年次に向け、他の社会福祉団体と共に地域課題について協議検討を行っていく。			
改善策の具体的な取り組み				

事業費及び財源内訳					
項目		24年度決算	25年度予算	9月末の執行状況	25年度決算
事業費	直接事業費	2,366	146	0	0
	人件費	4,479	813	406	813
	合計	0	959	406	813
人件費内訳	人工数	0.56	0.10	0.05	0.10
	人件費単価	7,999	8,135	8,135	8,135
	補助事業人件費	0	0	0	0
	人件費	4,479	813	406	813
財源内訳	国庫支出金	0	0	0	0
	県支出金	0	0	0	0
	地方債	0	0	0	0
	その他	0	0	0	0
	一般財源	6,845	959	406	813

事業活動の実績(活動指標)					
項目	単位	24年度実績	25年度予定	9月末の実績	25年度実績
事業費	千円	2366	0		

向こう5年間の直接事業費の推移						
年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	5年間の実績
	170	170	170	3,100	0	3,610

成果指標				
成果指標	事業費			
指標設定の考え方	事業費によって成果を計測する。			
区分年度	24年度	25年度	26年度	目標27年度
目 標	3178	170	170	0
実 績	2366	0	0	0

自己評価				
自己評価 (担当責任者)	妥当性	目的の妥当性	3	C
		市民ニーズへの対応	3	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	今年度は、他の社会福祉団体と共に地域課題について協議検討を実施したが、予算執行とは至らなかった。次期策定年度29年度			

一次評価				
一次評価 (所属長)	妥当性	目的の妥当性	4	C
		市民ニーズへの対応	4	
		市の関与の妥当性	3	
	有効性	事業の効果	3	C
		成果向上の可能性	3	
		施策への貢献度	3	
	効率性	手段の最適性	3	C
		コスト効率	3	
		受益者負担の適正	3	
課題認識	社会福祉関係団体と共に地域社会の問題に対して協議検討を行っていくことが大切だと思いますので連携が必要です。			

二次評価	
二次評価 (所属部長)	一次評価結果のとおり事業継続と判断するが、以下の課題を新たに追加する。
意見、課題	地域福祉計画・活動計画の推進状況に関する審議会の開催が必要ではないか検討を要す。

行政評価委員会の答申

外部評価  
(行政評価委員会)

経営者会議の最終判断

事業の方向性

下記の点を見直しの上、継続する。

意見、課題

二次評価の内容を踏まえ見直すこと。